

## 第2節 家での勉強の様子

### 1. 家での生活時間

【勉強時間は、平日は、「ほとんどしない」と「およそ30分」が3分の1。1時間台が5分の2、2時間以上が4分の1である。日曜日は、平日よりも勉強時間が減り、「ほとんどしない」と「およそ30分」で5割を超え、2時間以上が1割台の後半になる。なお、学校週5日制で休みの土曜日の勉強時間をみると、ほぼ日曜日と同じになっている。】(図1-7)

Q8 家での勉強時間などについておきします。

A. あなたはふだん(月曜日～金曜日)、家に帰ってから何時間くらい勉強しますか。学習じゅくや家庭教師について勉強する時間もふくめてください。

B. 日曜日は、家で何時間くらい勉強しますか。学習じゅくや家庭教師について勉強する時間もふくめてください。

C. 学校が休みの土曜日は、家で何時間くらい勉強しますか。学習じゅくや家庭教師について勉強する時間もふくめてください。

D. それでは、ふだん(月曜日～金曜日)テレビを1日に何時間くらい見ますか。

E. ふだん(月曜日～金曜日)、何時ごろにねますか。

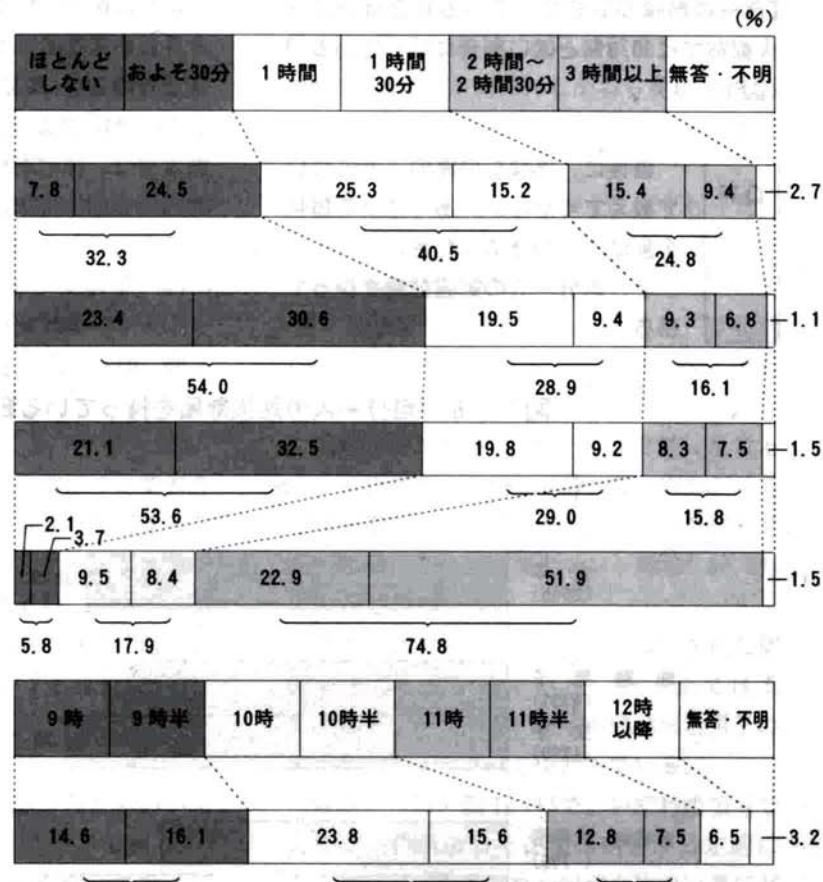
小5の児童は、家でどのような時間の過ごし方をしているのだろうか。図1-7でこのことを見てみよう。

まず、勉強時間からみると、平日には、「ほとんどしない」「およそ30分」が32.3%でおよそ3割。1時間台が40.5%で4割、2時間以上が24.8%でおよそ2割5分である。日曜日は、平日よりも勉強時間が減り、「ほとんどしない」「およそ30分」が54.0%と5割を超えて、2時間以上が16.1%になる。なお、学校週5日制で休みの土曜日の勉強時間をみると、ほぼ日曜日と同じになっている。

テレビの視聴時間は、「ほとんど見ない」「およそ30分」はわずか5.8%で、これに対して、2時間以上は74.8%と4分の3にいたっている。小5のテレビ視聴時間は長い。

就寝時間は、9時台が30.7%、10時台が39.4%となっているほか、11時台20.3%、12時以降が6.5%と11時以降まで起きている夜更かしの児童が4分の1以上の割合になっている。

図1-7 家での勉強時間



注1) 土曜日\*は学校のない土曜日

注2) サンプル数は2665人。

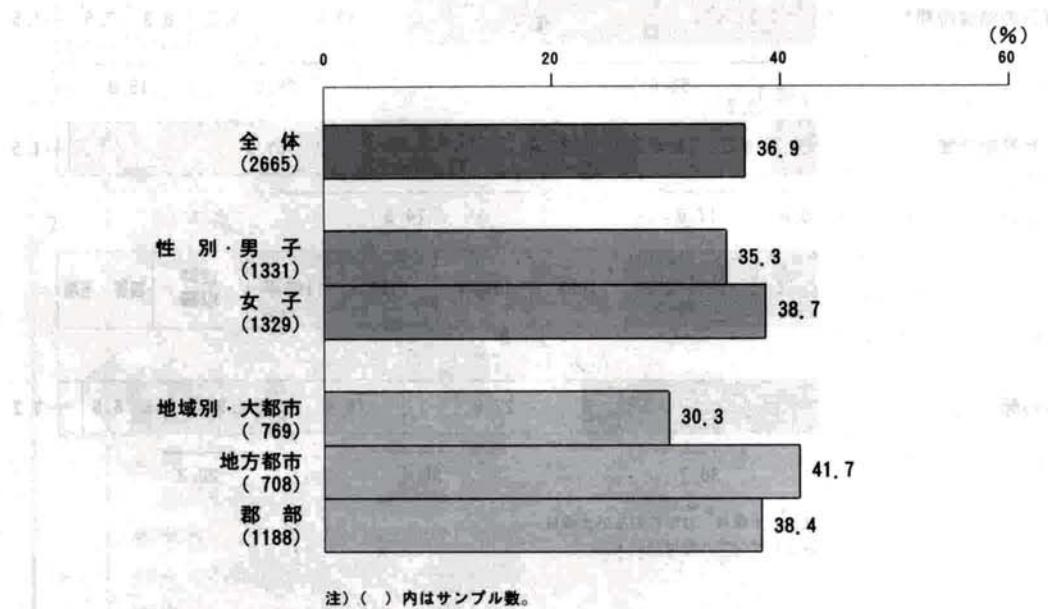
## 2. 子ども部屋

【自分の勉強部屋を持っている割合は36.9%。大都市では30.3%と低い割合になっている。】(図1-8)

最後に、あなたの家のことについて教えてください。あてはまる番号全部に○をつけてください。

2. 自分一人の勉強部屋を持っている。

図1-8 自分一人の勉強部屋を持っている割合



## 3. 家での勉強の内容

【ほぼ全員が「①出された宿題をきちんとやつていく (94.5%)」が、「④授業で習ったことは、その日のうちに復習する (50.6%)」や「③予習をしてから授業を受ける (49.4%)」はほぼ半数。前回との比較では、「②授業で習ったことを、自分でもっと詳しく調べる」が約20ポイント増加。性別には、「①出された宿題をきちんとやつていく」で男子 (46.0%) が女子 (65.8%) よりも20ポイント近く下回っている。】(図1-9、図1-10、図1-11)

Q5 家での勉強のようすについておきぎします。あなたは家で勉強するとき、つぎのようなことをしますか。1)~17) のそれぞれについて、あてはまる番号に○をつけてください。(ここでは、1)、2)、5)、6)、11) を分析する)

児童の家庭での学習の内容をみたものが図1-9である。  
「①出された宿題をきちんとやつていく」に「あてはまる」と答えた児童が55.9%、これに「まああてはまる」の38.6%を加えると94.5%が、一応宿題をきちんとこなしていることになる。しかしながら、「④授業で習ったことは、その日のうちに復習する」は、「あてはまる」が9.8%しかおらず、「まああ

てはまる」を加えてようやく50.6%になる。また、「③予習をしてから授業を受ける」も「あてはまる」が11.3%しかおらず、「まああてはまる」を加えてようやく49.4%と半数になる。

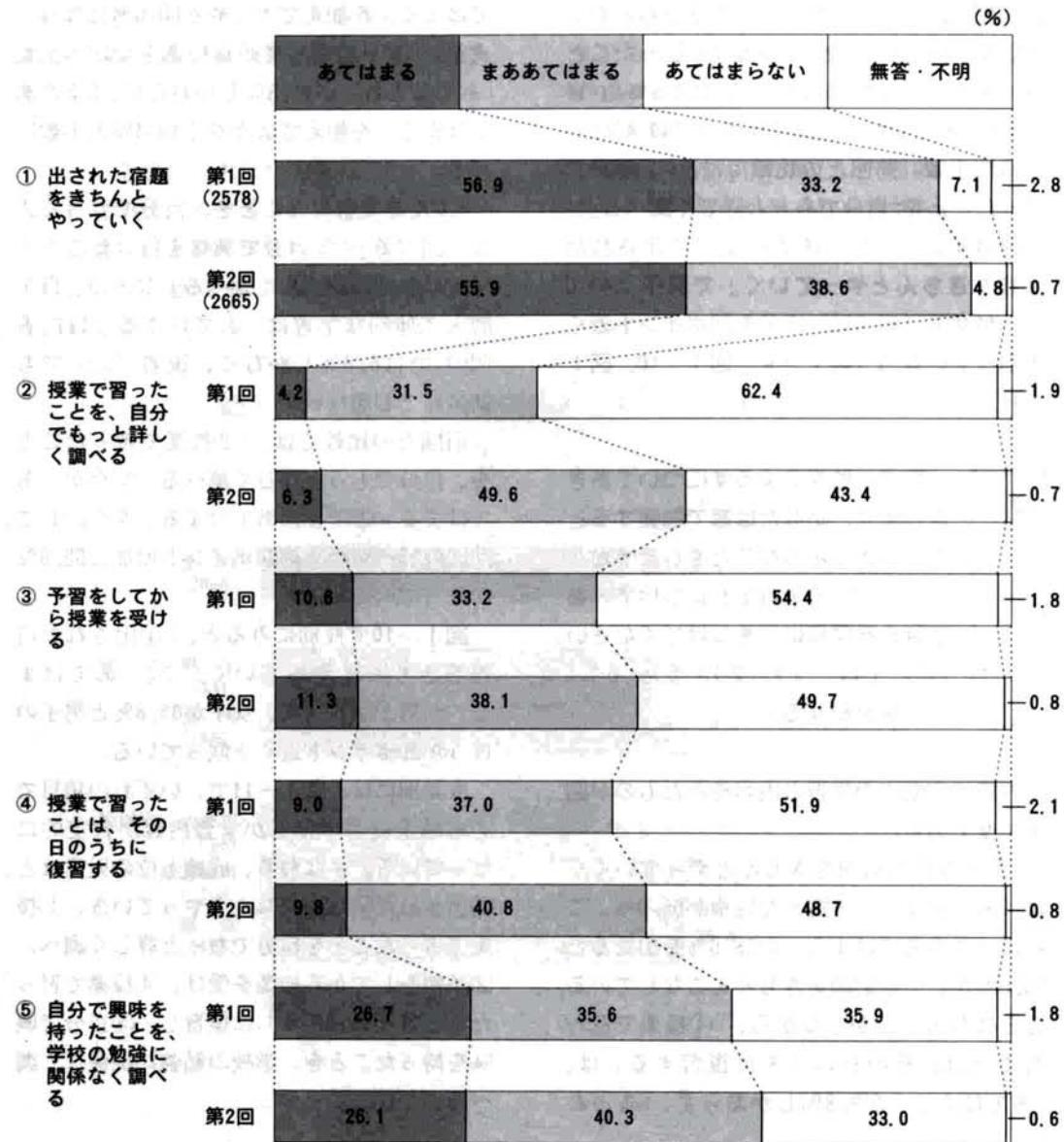
「②授業で習ったことを、自分でもっと詳しく調べる」「⑤自分で興味を持ったことを、学校の勉強に関係なく調べる」などの、自主的・主体的な学習は「あてはまる」は前者(2)では6.3%しかなく、後者(5)でも26.1%でしかない。

前回との比較では、「②授業で習ったことを、自分でもっと詳しく調べる」割合が「あてはまる」と「まああてはまる」を合計して、前回の35.7%から約20ポイント増加し55.9%になっている。

図1-10で性別にみると、「①出された宿題をきちんとやつていく」で、「あてはまる」が男子が46.0%、女子が65.8%と男子のほうが20ポイント近く下回っている。

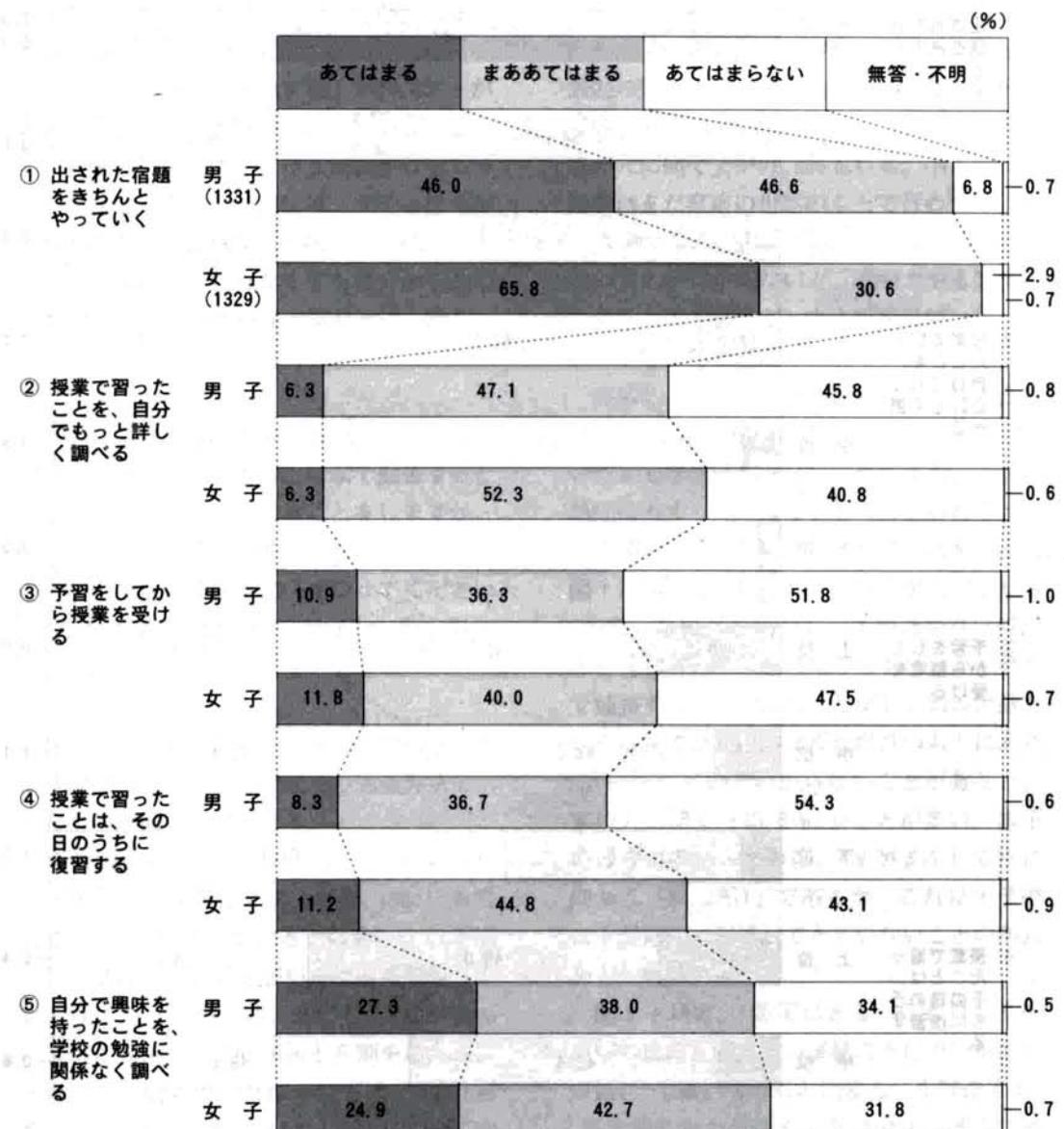
成績別には、図1-11で、いずれの項目でも成績上位者のほうが学習内容が肯定的になっている。すなわち、成績上位の児童ほど、①出された宿題をきちんとやつていき、②授業で習ったことを自分でもっと詳しく調べ、③予習をしてから授業を受け、④授業で習ったことはその日のうちに復習し、⑤自分で興味を持ったことを、学校の勉強に関係なく調べる。

図1-9 家での学習内容



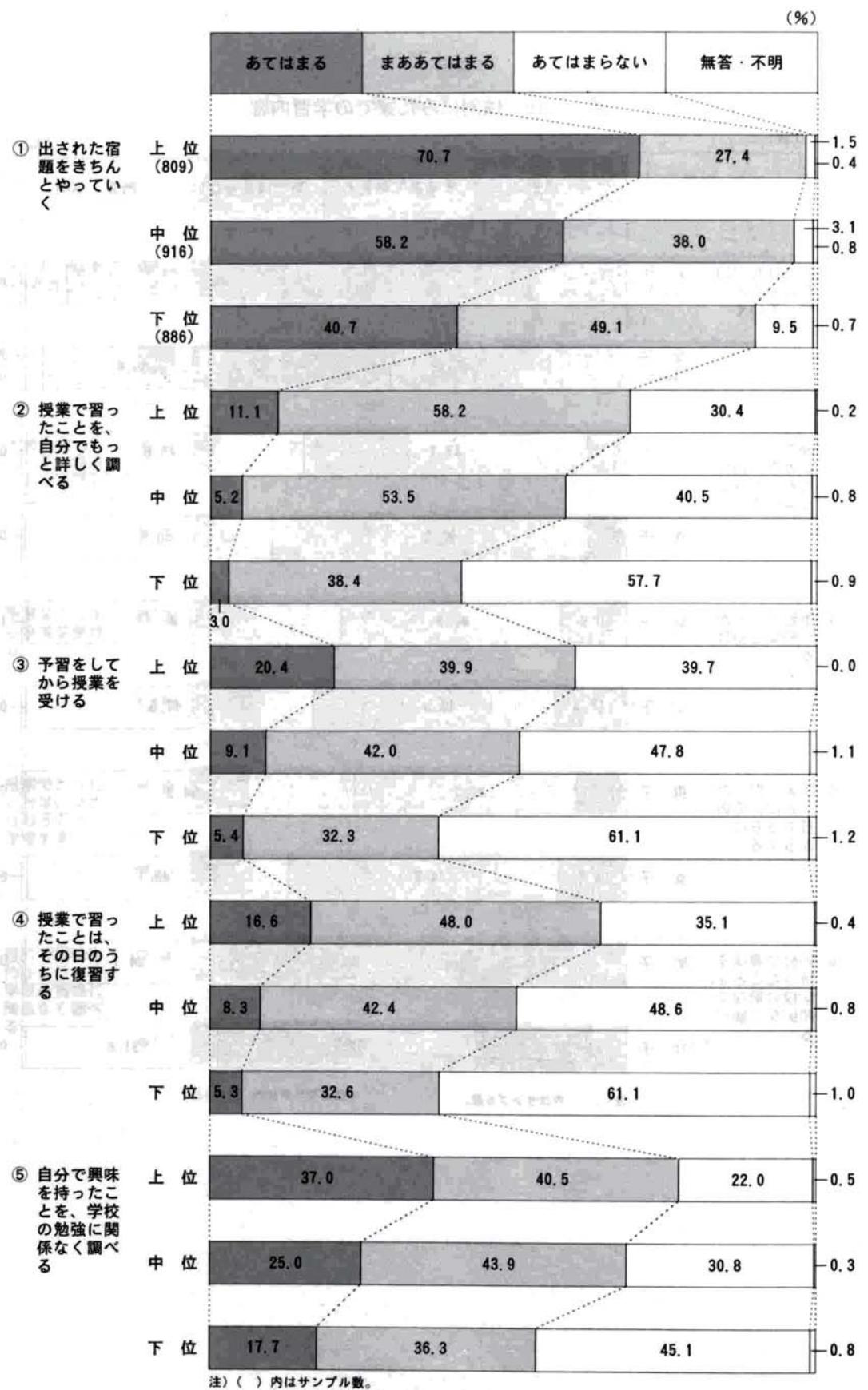
注) ( ) 内はサンプル数。

図1-10 性別にみた家での学習内容



注) ( ) 内はサンプル数。

図1-11 成績別にみた家での学習内容



#### 4. 家での勉強の方法

【家での学習は、「①嫌いな科目的勉強も一生懸命する」が78.5%、「②家族に言われなくても自分から進んで勉強する」が76.4%とがんばって、そして自主的に行っている。しかし、勉強の計画性やメリハリは必ずしもしっかりできていない。性別には、女子のほうが「①嫌いな科目的勉強も一生懸命やり(82.2%)」「②家族に言われなくても自分から進んで勉強する(82.4%)」】(図1-12、図1-13、図1-14)

Q 5

家での勉強のようすについておききします。あなたは家で勉強するとき、つぎのようなことをしますか。1)~17)のそれぞれについて、あてはまる番号に○をつけてください。(ここでは、3)、4)、7)、8)、9)、10)、12)、13)を分析する)

児童は、家でどのような方法で勉強をしているのだろうか。児童の家での勉強方法を示したものが図1-12である。

勉強のがんばりについては、「①嫌いな科目的勉強も一生懸命する」は78.5%（「あてはまる」「まああてはまる」の合計。以下同じ）とほぼ8割。児童ががんばって勉強している様子がうかがえる。ただし、「⑥がまんして机に向かう」は60.6%と6割を超えるにとどまる。勉強の習慣については、「④計画を立てて勉強する」は56.1%、「③机に向かったら、すぐに勉強にとりかかる」も61.9%と勉強習慣の計画性やメリハリは必ずしもしっかりできていない。また、「⑤ラジオやテレビ、CDをかけっ放しで勉強する」という「ながら族」も47.7%いる。

家族との関係では、「②家族に言われなくても自分から進んで勉強する」が76.4%と8割弱の児童が自主的に勉強している。しかし、「⑧勉強していてわからないことがあると、家の人に聞く」が91.2%もいる。小5では、勉強はまだ家族の世話のもとで行われていることがわかる。最後に、「⑦勉強していて問題の答えがわからないと、途中でやる気がなくなる」とくじけてしまう児童は57.4%、およそ6割であった。

ただし、この図では3段階の選択肢のうち「まああてはまる」が多く、「あてはまる」という答えは全般に少ない。それゆえ、上述の傾向はあまり強くはないものと思われる。

つづいて、性別に家での勉強方法をみると、図1-13のように、女子のほうが男子よりも「①嫌いな科目の勉強も一生懸命やり(82.2%)」「②家族に言われなくても自分から進んで勉強する(82.4%)」。しかし、親の世話という意味では女子のほうが世話のもとになり、「⑧勉強していてわからないことがあると、家の人に聞く(93.6%)」ことが多い。男子のほうが多いのは、「⑥がまんして机に向かう(64.4%)」であるが、これは男子のほうが勉強の習慣ができていないことの現れかもしれない。

図1-14で、「あてはまる」に着目して成績別の比較をすると、成績ごとに違いがあるのは、「①嫌いな科目の勉強も一生懸命する」「②家族に言われなくても自分から進んで勉強する」「③机に向かったら、すぐに勉強にとりかかる」「④計画を立てて勉強する」「⑦勉強していて問題の答えがわからないと、途中でやる気がなくなる」の4つの項目である。

図1-12 家での勉強方法

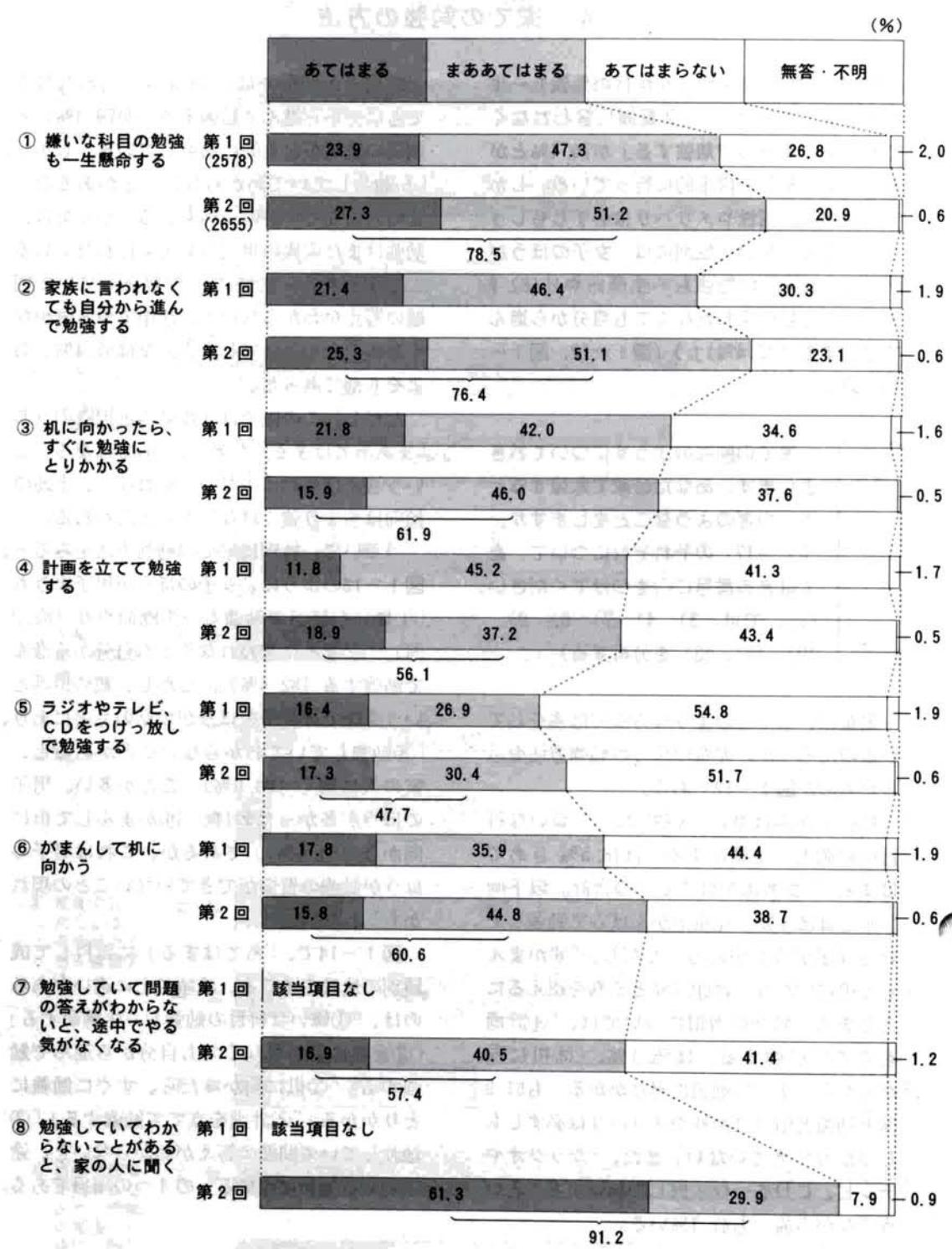


図1-13 性別にみた家での勉強方法

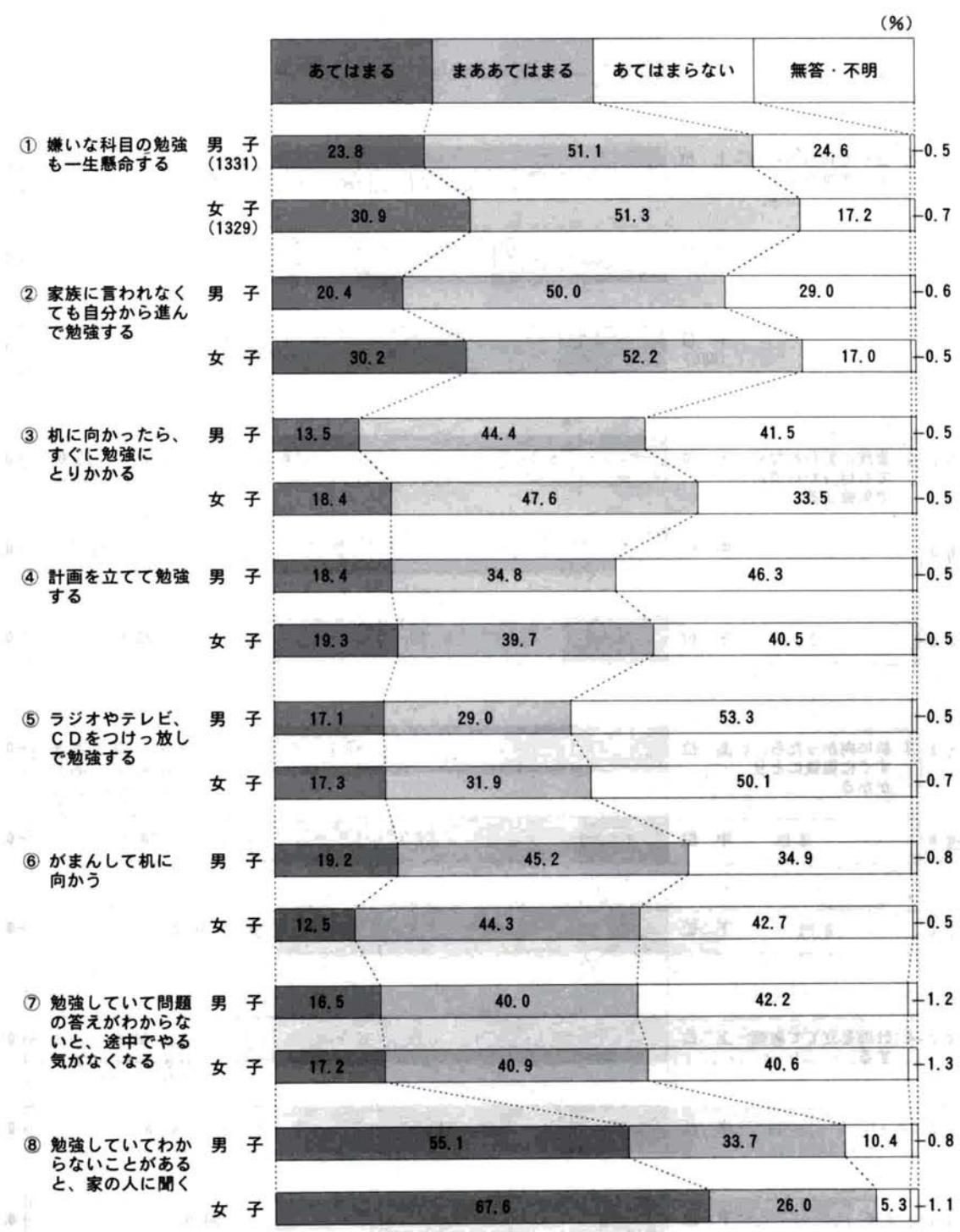
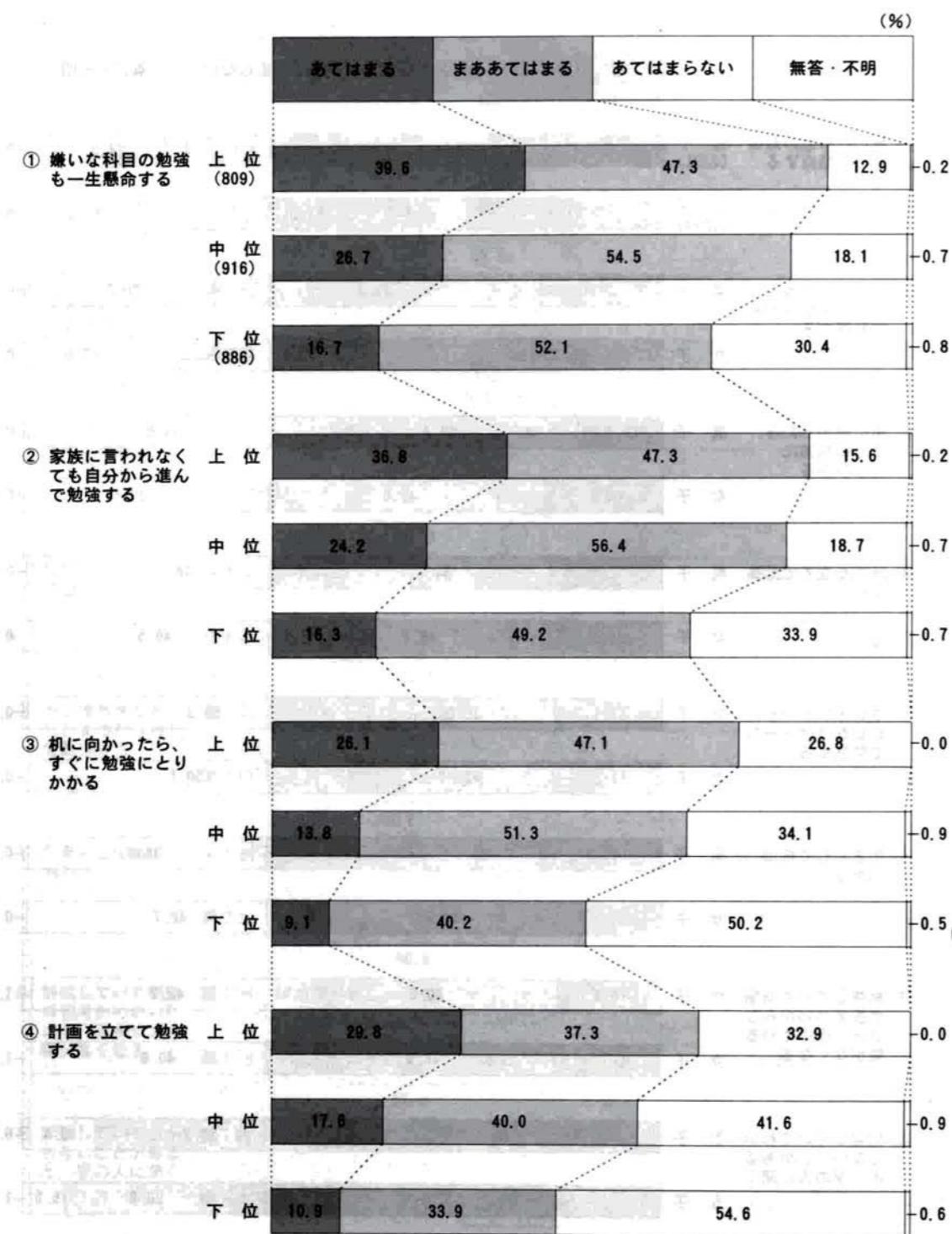
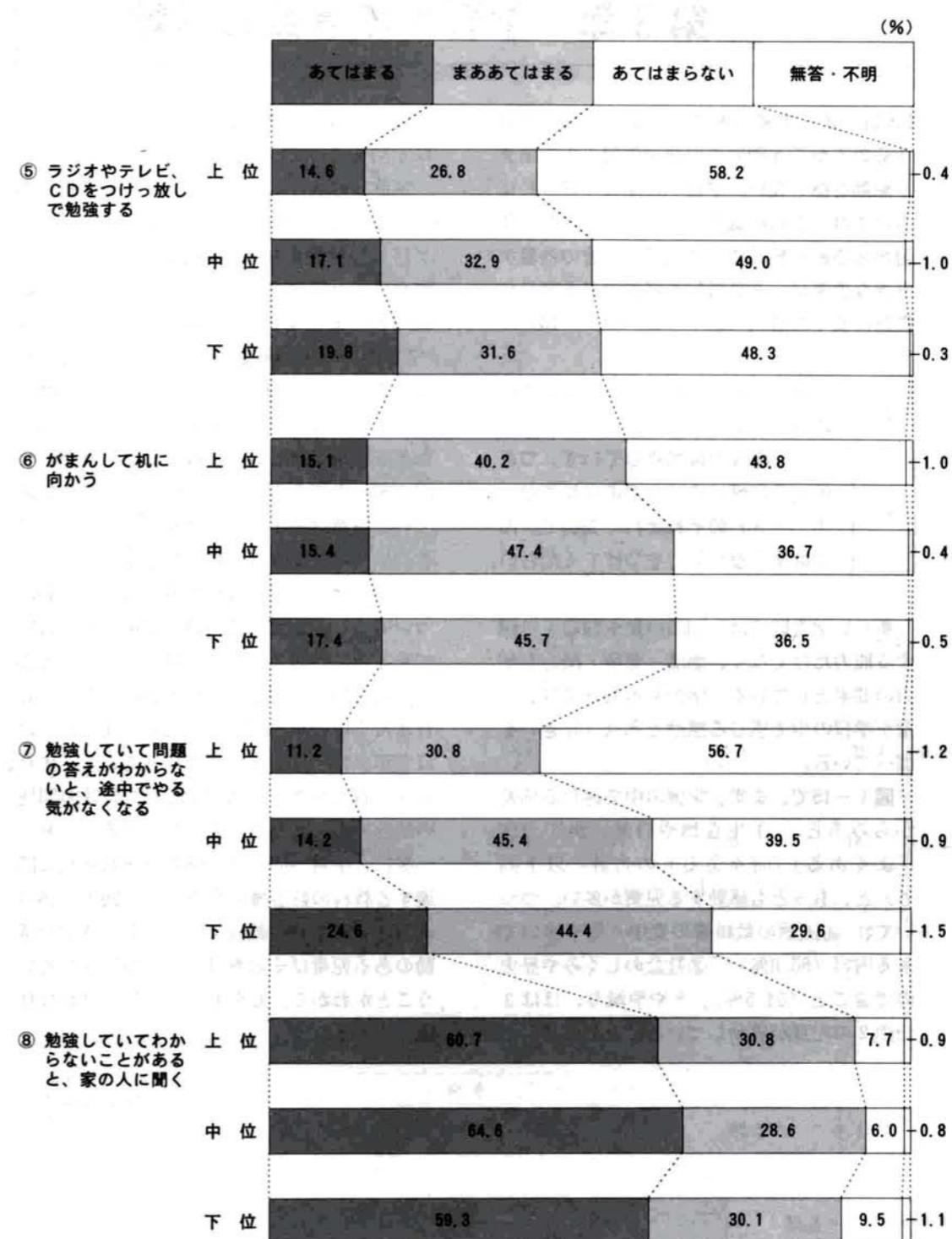


図1-14 成績別にみた家の勉強方法



※次ページへつづく



注) ( ) 内はサンプル数。